第14回日本体操学会体操研究集会　開催案内

新学習指導要領『体つくり運動』への体操からのアプローチ

主　催：　日本体操学会　　後　援：　新潟大学

日　時：　**２０１９年　３月　３日（日）10：30～14：30（受付10：00から）**

【１部　講演】10：30～11：50

講師：大塚　隆　（東海大学体育学部教授，日本体操学会理事長）

1989年筑波大学大学院体育研究科修了，1995年東海大学開発工学部（保健体育系）講師，2005年より東海大学体育学部.
専門分野：体育方法学(体操)、コーチング学.
担当授業：体つくり運動理論及び実習，スポーツ運動学など.
中学校学習指導要領(平成29年告示)解説保健体育編での専門的作業等に協力.

テーマ：新学習指導要領「体つくり運動」への体操からのアプローチ

新学習指導要領「体つくり運動」領域において，従前の「体力を高める運動」は小学校高学年と中学校１・２年では「体の動きを高める運動」，中学校３年と高等学校では「実生活に生かす運動の計画」として新たに示されました．豊かなスポーツライフの実現につながる体つくり運動の授業に対して，「体操」はどのようにアプローチができるのかを探ります.

【２部　若手情報交換会】12：20～13：20　進行役：檜皮 貴子（新潟大学）

昨年の情報交換会では，若手が抱える課題が多様であり，その中でも中心的な話題が「研究」と「就職」の２つであることがわかりました．今回は，この２つのテーマについて情報交換を行い，発展的な糸口を見つけたいと考えています．「若手」の話を聞き，「若手」に話を伝え，年代の垣根を越えた体操を語る有意義な時間としたいと思います.

【３部　学校体育分科会】13：30～14：30　進行役：沖田　祐蔵（日本Ｇボール協会）

日本体操学会学校体育分科会の企画として，小学校での体つくり運動領域「多様な動きをつくる運動」や「体の動きを高める運動」，「体ほぐしの運動」に関する研修会をワークショップ形式で実施します.

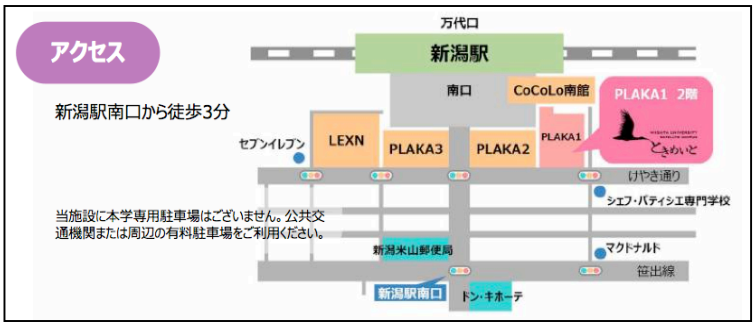
会　場：　**新潟大学駅南キャンパスときめいと**（新潟駅直結）
https://www1.niigata-u.ac.jp/tokimate/access.html
〒950-0911 新潟市中央区笹口１丁目１番地 プラーカ１・２階）

対　象：　日本体操学会会員、学校関係者、学生、運動指導者、一般、その他

参加費：　日本体操学会会員　無料
学会員以外　５００円（資料代他）

定　員：　４０名

持ち物：　軽い運動ができる服装、飲み物、タオル



申込方法：日本体操学会ホームページ（https://taisou.jp）よりお申し込みください．当日参加も可能.

お問合せ先：日本体操学会第14回体操研究集会実行委員会（担当：檜皮（ひわ）貴子）
E-Mail: hiwa@ed.niigata-u.ac.jp　　Tel: 025-262-7080